

知事のベトナム・タイ訪問について（2日目結果）

12月21日（水）

- 知事及び訪問団一行は、昨年11月に覚書を締結したビンフック省を初めて訪問し、ホアン・ティ・トゥイ・ラン共産党書記兼人民評議会議長との会談を行い、経済面等における交流をより一層促進することを確認しました。
- また、同省内の第三タンロン工業団地の投資環境を視察するとともに、県内企業が同団地内に進出する際に優遇措置を受けられるよう、ビンフック省を含む4者の間で協定を締結しました。
- 午後はハノイ市内に戻り、首相府において昨年11月に来県されたファム・ミン・チン首相と会談を行い、経済や観光面等での今後の交流について意見交換を行うとともに、県産いちごの輸出実現に向けた協力を依頼し、全面的に支援する旨の回答をいただきました。なお、在ベトナム日本国大使館によると、チン首相の就任後、首相府に都道府県知事を招いて会談を行うのは、本県が初とのことでした。
- 観光班は、栃木県観光物産協会や県内観光事業者とともに、ホーチミン市内のホテルにおいて「栃木県観光情報セミナー・商談会」を開催し、現地旅行会社に本県の魅力をPRし、本県へのツアー造成による送客を依頼しました。
- また、農政班は、青果物バイヤーと連携し、農業団体とともに、梨「にっこり」の魅力をバイヤー及び消費者にアピールしたほか、今後の取引拡大に向けた商談を行いました。

1 ビンフック省訪問及び協定締結

(1) 日 時 12月21日（水）9:30～13:00

(2) 場 所 ビンフック省 ※ハノイ中心部から西北85kmに位置

(3) 相手側（計20名）

ホアン・ティ・トゥイ・ラン 共産党書記兼人民評議会議長（省序列第1位）

レ・ズイ・タン 共産党副書記兼人民委員会委員長

グエン・ツン・ハイ 人民評議会副議長

ヴー・チー・ジャン 人民委員会副委員長 他

(4) 県 側（計23名）

・福田知事、山形議長、渡辺議員、琴寄議員、辻産業労働観光部長、鱒淵国際課長

・早川足利市長、栗原足利市議会議長、渡辺那須塩原市長

・宮崎ジェトロ栃木貿易情報センター所長、民間事業者 他

(5) 内 容

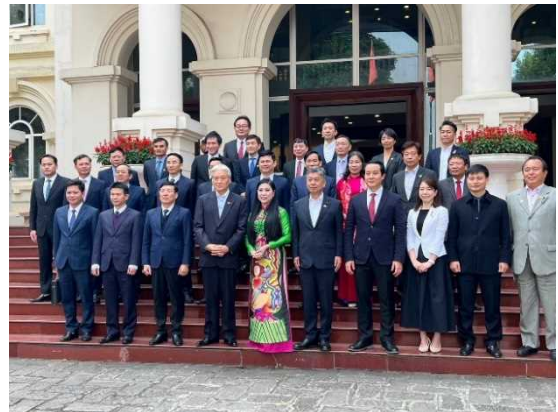
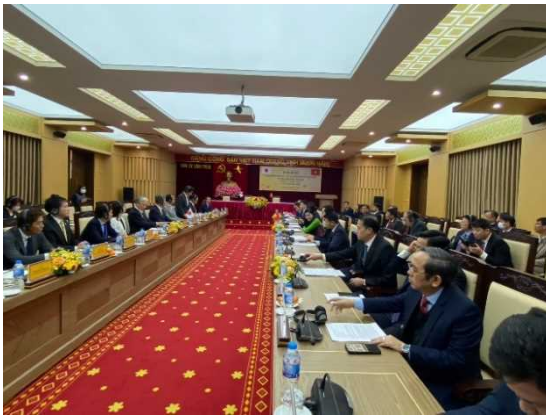
知事及び訪問団一行は、昨年11月に覚書を締結し、かねてから来訪を求められていたビンフック省を初めて訪問し、ラン共産党書記兼人民評議会議長と会談を行うとともに、経済面等における交流をより一層促進することを確認しました。

また、同省内に位置する日系の第三タンロン工業団地を視察し、優れた投資環境

等について説明を受けるとともに、同団地内への県内企業進出を支援するため「海外工業団地優遇措置等に関する協定」を、住友商事株式会社・タンロン工業団地・ビンフック省・本県の4者で締結しました。

同省からは、訪問団一行のために歓迎昼食会を開催していただくなど、温かいおもてなしを受け、両県省の絆が更に深まりました。

<ビンフック省訪問>



< 第三タンロン工業団地視察 >



2 ファム・ミン・チン首相との会談

(1) 日 時 12月21日(水) 18:30~19:00

(2) 場 所 首相府

(3) 相手側 (計6名)

ファム・ミン・チン首相 他

(4) 県 側 (計12名)

福田知事、山形議長、渡辺議員、琴寄議員、辻産業労働観光部長、青柳農政部長、
鱒淵国際課長、白鳥経済流通課長 他

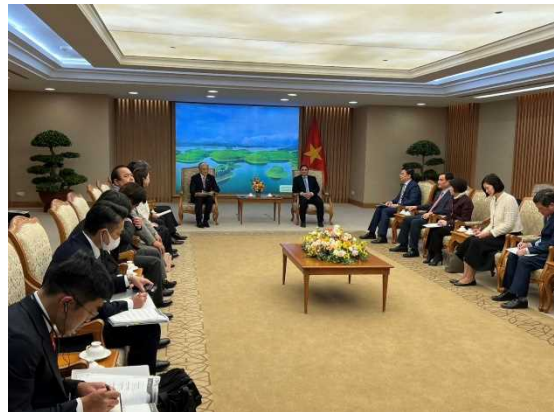
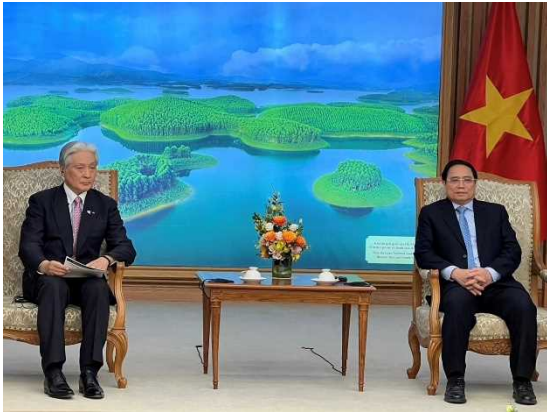
(5) 内 容

知事及び訪問団一行は、首相府を訪問し、チン首相と会談を行いました。

知事から、昨年11月の来県について感謝の意を述べるとともに、観光地や県産農産物等の本県の魅力・実力を改めてPRし、県産いちごの輸出実現に向けた協力を依頼しました。

チン首相からは、「栃木県を訪問した際に和牛や梨、いちごを御馳走いただき、とても美味しかったことを覚えている。温かく迎えてくれたこと、今回再会できたことを嬉しく思う。栃木県のいちごの輸出実現に向けては、ベトナム政府としても全面的に支援していきたい。」とのコメントがありました。

なお、在ベトナム日本国大使館によると、チン首相の就任後、首相府に都道府県知事を招いて会談を行うのは、本県が初とのこと。



3 栃木県観光情報セミナー・商談会

(1)日 時 12月21日(水) 13:15～15:30

(2)場 所 ニューワールド サイゴンホテル (ホーチミン市内)

(3)参加者 (19社 33名)

訪日旅行商品を造成している現地旅行会社等

(4)県 側 (計12名)

- ・小池観光交流課長、観光交流課職員
- ・栃木県観光物産協会、観光事業者

(5)内 容

観光班は、栃木県観光物産協会や県内観光事業者とともに、ホーチミン市内のホテルにおいて「栃木県観光情報セミナー・商談会」を開催しました。本県へのツアー造成を促進するため、現地旅行会社に本県の魅力をPRするとともに、現地旅行会社と県内観光事業者間の商談会を行いました。

現地旅行会社からは、「栃木県に魅力的な観光地がたくさんあることを知って驚いた。これまでベトナム人の関心が少なかった温泉地がとても魅力的に感じた。」とのコメントがありました。



4 青果物バイヤーと連携した現地プロモーション及び商談の実施

(1) 日 時 12月21日(水) 9:00~12:00

(2) 場 所 クレバーフルーツ 370号店 (ハノイ市内)

(3) 対象者 (約40名)

青果物バイヤー及び消費者等

(来賓: 在ベトナム日本国大使館、ジェトロハノイ事務所)

(4) 県 側 (計9名)

- ・青柳農政部長、白鳥経済流通課長 他
- ・菊地栃木県農業協同組合中央会長、池田全国農業協同組合連合会栃木県本部長 他

(5) 内 容

青柳農政部長をトップとする農政班は、青果店において、これまで梨の取引実績のある青果物バイヤーと連携し、農業団体とともに、プレゼンテーションや試食提供などを通じて梨「にっこり」の魅力をバイヤー及び消費者にアピールしました。来場者からは、「甘くておいしい」、「購入したい」といった声が聞かれました。

また、農業団体とともに、ベトナムにおいて青果店を展開するクレバーフルーツ社グエン社長らと商談を行い、梨「にっこり」の取引拡大について意見交換しました。グエン社長からは「現在の取扱量の5倍は確実な需要が見込める」などの発言があるなど、今後の輸出拡大に向けた商談を行うことができました。商談後には同社の大型保冷倉庫を視察し、品質管理が良好に行われていることを確認しました。

